

建設水道委員会会議録

1. 開催年月日

平成27年10月26日 開会 9時 3分 閉会 10時15分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

惣台己吉 柳井一徳 西田久志 大滝文則
井口勇 森下金三

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 事務局職員

事務局長 川田純士 事務局次長 岡田光雄
主任 藤井隆史

6. 傍聴者

なし

7. 発言の概要

委員長（惣台己吉君） ただいまから建設水道委員会を開会いたします。

〈副議長あいさつ〉

〈市民の声を聴く会での要望事項等の回答について〉

〈回答案について協議〉

- ・番号1～5

〈決定〉

〈議会への提案の回答について〉

〈回答案について協議〉

- ・番号1

〈決定〉

〈その他〉

〈なし〉

〈副議長あいさつ〉

委員長（惣台己吉君） 以上で建設水道委員会を閉会したいと思います。

■建設水道委員会分

番号	地区	担当班	内容	回答(案)
1	荏原	2班	<p>荏原地区は高越城址の顕彰活動を地域活性化のひとつと捉え、北条早雲にかかわる様々な活動に取り組んでいる。そうした地域で出来る活動と又、一方では北条五代観光推進協議会の取り組みとして、「北条五代」を大河ドラマに！との目標があり、北条早雲生誕地である荏原としても、横断幕や幟でPRに努めているところです。しかしながら、10市2町で構成される北条五代観光推進協議会は井原市以外は、東海、関東地方の市町であり私たちにはその連携には限界があります。そこで、市議会として執行部と共にその活動に取り組んでいただくようお願いいたします。</p> <p>北条五代を大河ドラマへと大きな表題を掲げております。早雲の顕彰は、荏原地区として掲げているということは、ご存じだとは思いますが。10市2町で、平成23年より東海、関東と井原市だけが離れています。よって、交流にはかなり制約があります。議会の皆さんにも北条早雲は、荏原だけの問題で済ませてもらうと困ります。井原市全体の全国に発信出来ることで、取り組んでいることでもあります。井原市としましても、北条五代観光推進協議会と情報を密にして、積極的に大河ドラマ化へと推進してもらっています。NHKにドラマ化への要望書を市長名で出しております。行政は一生懸命やっておられる。小田原の北条祭りへも必ず執行部が出席している。我々は、昨年40人で参加しました。議会の方々にもお願いしたいのは、小田原の議会も頑張っておられると思います。小田原の議会とも情報交換を持って頂いて、推進協議会の中で取り組んで頂きたい。おとどし、この件に関する回答を調べて来てもらっていますか。「議長につたえます」という回答だけです。その後、議長からも電話1本もありません。それでは困る。行政は頑張っておられます。地元も一生懸命やっている。後は、議会です。3者が力を合わせて推進して頂きたい。このことを心から願いたい。地域で、盛り上げていただかないと、全国放送にはならない、とNHKから回答を頂いています。10市2町あれば、年に1回ぐらいはどこかに視察に行かれていると思う。出来ればこの場で、議員の方々に、意識改革をして頂きたい。取り組みは、持ち帰って考えて頂ければいいが、この場で、意識改革について回答して頂きたい。</p> <p>議会で、山田方谷を応援しているのに、北条早雲を応援すると、高梁と変になってしまうという意見が出たら、NHKは確かに47都道府県に1つだけ推薦して、NHKに言ってくれというのが、スタンスですが、北条五代は、東海、関東の市町が連携してやっていることなので、又、東京で受け取ってもらっているの、議会の中でそのような意見が出たら、そのような話をしていたということを訴えてもらいたい。決して、山田方谷の邪魔をしているわけではない。その点は、理解して頂きたい。</p>	<p>今後、議会としては執行部と連携を図り、調査研究していきたいと考えております。</p>

番号	地区	担当班	内容	回答(案)
2	出部	4班	運動公園に行く途中の歩道が壊れている、昨年指摘して議長が見たが、いまだに修繕出来ていない。	<p>担当部署に確認したところ、 「県道下御領井原線の管理者である岡山県に照会したところ下記の回答をいただきました。 『昨年、ご要望いただき確認し、損傷としては構造的に問題ないとの判断から、経過観察しておりましたが、今後の損傷拡大を防止する対策として、修繕工事を計画しております。』」との回答がありましたので、しばらくお待ちいただきますようお願いいたします。</p>
3	出部	4班	出部公民館の建設の際、近くまで下水工事が来ているのに合併浄化槽にするのは我々市民の税金を無駄使いしていないか、議会はもう少し市民サイドに立って税金の無駄使いを指摘すべき。	<p>担当部署に確認したところ、 「当地区は、公共下水道排水区域内に位置し、第5期認可事業として進めています。また、下水道事業は、補助金を最大限活用し、計画的に事業を進めております。 当箇所は、現在、下水道未整備箇所であり、市道的場大曲り線を西側方向へ流下し高屋ポンプ場経由で井原処理場へ送水を行うこととしています。 H26年度に実施計画を行い、整備予定は、下流部からの施工のため、出部地区計画区域の最上流部に位置する当箇所は、早期完成を目指し進めています。H32・33年度ごろになる予定。また、出部小学校付近の既存下水道施設への接続は、既存施設の管低高さが高く、流下できません(横断雨水路をくぐるが出来ない)。 薬師交差点(NTT交差点付近)が、地形的分水嶺になっていますが、下水道の分水嶺は出部小学校交差点(旧歩道橋交差点)とし、出部小学校までを排水出来る高さの計画で行っております。」との回答がありました。</p>
4	木之子	4班	青野の葡萄浪漫館の東駐車場に屋根を付けイベント広場として活用できるようにしてほしい。	<p>担当部署に確認したところ、 「葡萄浪漫館の東駐車場というのは、多目的広場のことと推察いたします。多目的広場は、文字どおり、イベント等での使用も可能でございますが、屋根付きのイベント広場としての整備は、費用対効果の面から現在は考えておりません。」との回答がありました。</p>

番号	地区	担当班	内容	回答(案)
5	木之子	4班	<p>県主神社(宮ノ前公園)の六角堂の屋根の修繕をお願いしたい。 市の公園です。</p>	<p>担当部署に確認したところ、 「宮ノ前公園の日頃の管理につきましては地元団体(県主神社氏子総代)に管理業務をお願いし、年間を通じての施設管理、年2回以上の除草および草刈作業、また年1回以上の樹木の剪定を実施していただいております。 本年度二度に渡り、台風の影響で六角堂の屋根のトタンが剥がれているとの連絡が地元からあり、市職員により修繕を実施しております。施設の延命化を図るため必要な措置を検討してまいります。」との回答がありました。</p>

議会への提案

番号	回収場所	記入日	内容	協議先
1	大江公民館	8月20日	井原駅前の活性化をお願いします。	建設水道

○回答（案）

この度は、井原市議会へご提案いただきありがとうございます。

〇〇様からいただきましたご提案につきまして、井原市議会から回答させていただきます。

井原市では、土地条件と利便性に恵まれた井原駅前周辺を都市機能を集積した市街地として整備することとし、井原市の玄関口である井原駅と井原バスセンター間の井原駅前通り線の賑わいの創出やさらなる魅力向上を図るために小売店舗等の商業施設の立地を促進することとしています。

現在、地場産業を強力に応援し、地域経済の活性化、雇用の拡大を目的にイバラノミクス16本の矢（経済・雇用施策）を実施しており、これらの矢の一つに、「井原駅前通り賑わい創出事業」を実施しています。

この事業は、井原駅前広場及び井原駅前通りに面する土地に店舗を新規に設置し、小売業や宿泊業、飲食サービス業を3年以上継続して営業される場合、経費の一部を補助するもので、補助金の限度額は、3,000万円となっており、平成26年度に2件、今年度は1件の申請を受け付けています。

ご承知のことと思いますが、井原駅前通りに大手スーパーが出店されましたが、これもこの事業によるもので、以前より井原駅前通りが明るくなったり、賑わっているのではないかと感じています。

また、駅前広場においては、井原市はもとより、関係団体の協力もいただきながら各種イベントを実施することにより、賑わいを創出しています。

議会におきましては、これまでに議員が一般質問、議案の審議等の場で議論していますが、市民の方からのご意見等を伺いながら、今後も井原駅前の活性化につながるような議論をしていきたいと思っております。